

(参考様式2) 社会資本総合整備計画

令和2年2月10日

計画の名称	旧吉松家住宅周辺地区都市再生整備計画							重点配分対象の該当	—																				
計画の期間	平成26年度～令和2年度(7年間)		交付対象	串間市																									
計画の目標	<p>大目標：住む人と訪れる人がふれあう にぎわいとるおいのあるまち ～ 「旧吉松家住宅」を感じるまち ～</p> <p>目標1 旧吉松家住宅をはじめとした地域内に点在する地域資源を活かし、各地域資源の市内外での認知度を高めるとともに、訪れる人の興味・きっかけがあふれるまちづくりを進める。</p> <p>目標2 住む人や訪れる人にとって、うるおいと憩いのあるまちづくりを進めるとともに、大規模災害時などへ対応できる防災機能を整えた安心感のあるまちづくりを推進する。</p> <p>目標3 市民と行政協働の取り組みにより、『串間』の中心市街地にふさわしいにぎわいを創出し、来訪者の本市を代表する観光地への回遊性を高める情報発信や市内周辺地域とのネットワーク拠点となるまちづくりを進める。</p>																												
計画の成果目標(定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> 「地域のまちづくり」の満足度3.9点(H25末)から7点(R2末)へ向上させる。 地域活性化拠点を含む中心市街地への来訪者数を9,212(H24末)から300,000人(R2末)へ増加させる。 イベントの回数を5回/年(H24末)から17回/年(R2末)に増加させる。 																												
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H24, H25末)</th> <th>中間目標値 (H30末)</th> <th>最終目標値 (R2末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・地域住民に対する「地域資源の認知度」および「『本市の顔』としてのまちの満足度」に対するアンケートを実施する。</td> <td>3.9点</td> <td>5点</td> <td>7点</td> </tr> <tr> <td>・地域活性化拠点「旧吉松家住宅」をはじめとする中心市街地におけるイベント等の取り組みによる来訪者数を集計する。</td> <td>9,212人</td> <td>11,000人</td> <td>300,000人</td> </tr> <tr> <td>・本計画区域内でのイベント回数を計測する。</td> <td>5回</td> <td>8回</td> <td>17回</td> </tr> </tbody> </table>										定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H24, H25末)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R2末)	・地域住民に対する「地域資源の認知度」および「『本市の顔』としてのまちの満足度」に対するアンケートを実施する。	3.9点	5点	7点	・地域活性化拠点「旧吉松家住宅」をはじめとする中心市街地におけるイベント等の取り組みによる来訪者数を集計する。	9,212人	11,000人	300,000人	・本計画区域内でのイベント回数を計測する。	5回	8回	17回
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																									
	当初現況値 (H24, H25末)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R2末)																										
	・地域住民に対する「地域資源の認知度」および「『本市の顔』としてのまちの満足度」に対するアンケートを実施する。	3.9点	5点		7点																								
・地域活性化拠点「旧吉松家住宅」をはじめとする中心市街地におけるイベント等の取り組みによる来訪者数を集計する。	9,212人	11,000人	300,000人																										
・本計画区域内でのイベント回数を計測する。	5回	8回	17回																										
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	2,041.4百万円	A	2,041.4百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%																	
交付対象事業																													
A 基幹事業																													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考													
A-1	都市再生	一般	串間市	直接	串間市	都市再生整備計画(旧吉松家住宅周辺地区)	広場整備、交流施設及び複合施設等(41.0ha)	串間市	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	2,041.4	-	-											
合計												2,041.4																	
B 関連社会資本整備事業(該当なし)																													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考													
合計																													
C 効果促進事業(該当なし)																													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	備考															
合計																													
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																	
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業(該当なし)																													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	備考															
合計																													
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																	

交付金の執行状況

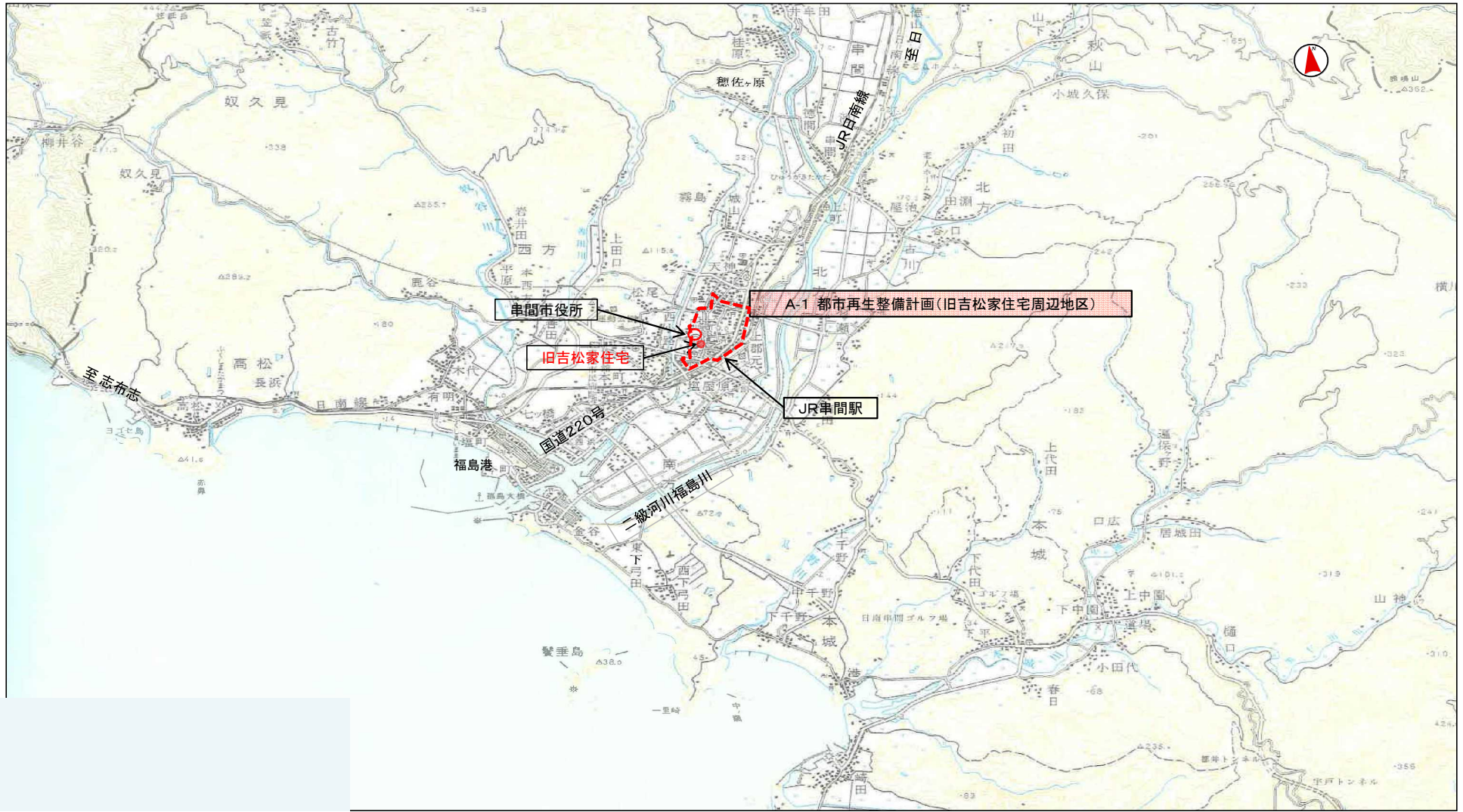
(単位:百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2
配分額 (a)	11.000	5.700	41.200	90.000	139.900	224.500	
計画別流用 増△減額 (b)	0.000	0.000	0.000	0.000	56.400	0.000	
交付額 (c=a+b)	11.000	5.700	41.200	90.000	196.300	224.500	
前年度からの繰越額 (d)	0.000	0.000	0.000	0.000	21.972	60.281	
支払済額 (e)	11.000	5.700	41.200	68.028	157.991	257.110	
翌年度繰越額 (f)	0.000	0.000	0.000	21.972	60.281	27.671	
うち未契約繰越額 (g)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	—	—	—	—	—	—	

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考様式3) (参考図面)

計画の名称	旧吉松家住宅周辺地区都市再生整備計画		
計画の期間	平成26年度 ~ 令和2年度 (7年間)	交付対象	串間市



事前評価チェックシート

計画の名称： 旧吉松家住宅周辺地区都市再生整備計画

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

